

補助事業番号 27-4-008  
補助事業名 平成27年度 被災者や被災地域が行う復興事業 補助事業  
補助事業者名 特定非営利活動法人 森のライフスタイル研究所

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

津波に飲み込まれ枯れてしまった千葉県山武市蓮沼殿下海岸保安林の復興をすすめている、被災地住民の生活環境の回復をはかるとともに、それを通じて「海岸林と住民との共生」を創り直すことを目的とします。

また、海岸保安林の前線部分は行政主導、内陸部分は民間協力型で行うという新しい海岸保安林の復興モデルづくりを通じて海岸保安林の再生スピードの加速化もめざします。

### (2) 実施内容

#### ① 枯れてしまった木々の伐採およびチップ化

2015年10月26日に、市民ボランティア33名の参加を得て、手ノコギリを使った伐採活動を行いました。ボランティア作業では危険を伴う太い木々は専門業者へ委託して行いました。



## ② チップの敷均しと転圧（整地）

大型重機を使って、撤去した既存木、塩害枯損木の破碎及びチップ化処理とそれによるマルチング（敷き詰め）活動を行いました。



## ③ 植樹をするための目印棒の設置

2016年1月23日に、市民ボランティア43名の参加を得て、2月28日に行う植林する位置を明示する役割を担う目印棒の設置活動を行いました。







#### ④ 植樹

2016年2月28日に、市民ボランティア121名の参加を得て、クロマツの苗木2,000本の植林を行いました。



#### ⑤ 竹柵の設置

苗木の生長を阻害させないために植樹区域の周囲に竹柵を設置しました。



## 2 予想される事業実施効果

- ✓ 当該地域の海岸保安林0.2ヘクタールの再生
- ✓ その地域に暮らす住民1,113名の暮らしが飛砂、塩害、風から守られるようになり、海岸林と住民との共生を創り直したための1歩目を踏む出すことに貢献しました。
- ✓ 本活動は、首都圏から日帰りで参加できる復興支援ボランティア活動です。東北へのボランティア参加の人数が減るなか、本活動をきっかけにして東北への参加継続の機運を高められたのではないかと考えています。
- ✓ 内陸部分の再生を進めることができたので、当該区域の海岸林の機能向上に効果をあげることができたと考えています。

## 3 本事業による成果物

### (1) 補助事業により作成したもの

なし

### (2) (1) 以外で当事業において作成したもの

なし

## 4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 特定非営利活動法人森のライフスタイル研究所  
(トクヒ モリノライフスタイルケンキュウジョ)

住 所： 〒162-0842  
東京都新宿区市谷砂土原町2-7-19 田中保全ビル101号

代 表 者： 代表理事所長 竹垣英信 (タケガキヒデノブ)

担 当 部 署： なし (ナシ)

担 当 者 名： 代表理事所長 竹垣英信 (タケガキヒデノブ)

電 話 番 号： 03-6457-5345

F A X： 03-6457-5346

E - m a i l： [info@moridukuri.or.jp](mailto:info@moridukuri.or.jp)

U R L： <http://moridukuri.or.jp>